

心の風景

187



秋空の光線



台風一過の秋空に輝く虹。
嵐の後だから、七色のアーチがより一層鮮やかに映ります。
見つけた瞬間に、何かいいことがありそうな予感がしませんか。

(市役所から北側を望む)



表紙の人

おぐり じゅんいち
小栗 純一さん
(今渡公民館にて)

大きく構え、華麗なばちさばきで、和太鼓を打ち鳴らす小栗さん。メリハリの効いた勇壮なりズムがホールにこだまします。

小栗さんが代表を務める和太鼓グループ「双龍太鼓」は、今渡公民館が企画した講座の修了生らにより、10年前に結成されました。この太鼓は、その際講師であった、関刀鼓(かんとうこ)さんの「刀鼓流和太鼓」に学んだものです。

市無形民俗文化財の宮太鼓では、30年の経験を持ちますが、和太鼓の奥深さにも感銘を受け、太鼓道をまい進してきました。「自分の気持ちが音として表われるのが理想」と言います。

「太鼓は人間形成の場」。この言葉をグループのモットーにして、子どもたちの指導には、特に気を配ります。「太鼓の技術を習得するとともに、人としての基本を身に付けてほしい」とやさしい表情で語ります。

現在、刀鼓流和太鼓の準師範である小栗さん。「大太鼓は、私にとってまだまだ未知のもの。これからもその真髄を追求し続けていきたい」と意欲を燃やします。

広報かに No.676 2010年9月1日号 編集・発行/ 可見市役所 〒509-0292 岐阜県可見市広見一丁目1番地
☎(0574) 621111 ㊚(0574) 610345 URL <http://www.city.kani.lg.jp/>

市の人口 101,654人 (男/50,389人 女/51,265人) 世帯数 38,533世帯 (8月1日現在)
(前月より17人減・17世帯増、昨年同月より651人減・172世帯増)

「広報かに」9月1日号、1部当たりの印刷費は16.17円(税込み)です。



広報かには再生紙を使用しています。
植物油インキで印刷されています。